

8月4日の全校出校日で「防災教育活動報告」を代表生徒5名が行いました。

7月28日に名古屋大学で学んだ内容や7月16日に安城市役所の危機管理課で開催された防災講座で学んだ内容を含め、全校生徒に報告しました。シェイクアウト訓練の方法は実演を交えて説明しました。最後に代表生徒5名のリーダーである食品科学科3年の田中君から高校生の防災対策 3 種の神器として①モバイルバッテリー②ホイッスル③ローリングストックの紹介がありました。家族のためにできることを率先してやってみよう、という意味が込められています。ただ「知っている」で終わることなく「自ら動ける」を目指そうと、本日私たちが持ち帰る3つの約束として①家族 LINE で連絡先・集合場所を再確認しよう②安城市のハザードマップをスマホに保存して通学路をチェックしよう③おせっかい(ボランティア活動の初動の意味)の練習として、困っている友達に声をかけよう、と締めくくりました。

「災害は起こるので、みんなで防災と減災をしよう」

